

# 2025年度生産性向上支援訓練オープンコース コース案内

主催：滋賀職業能力開発促進センター（ポリテクセンター滋賀）

（問い合わせ先）生産性センター業務課 TEL：077-537-1176

コース番号	020	訓練分野	A.生産管理－原価管理
コース名	原価管理とコストダウン		
正式な コース番号・ コース名	25-25-12-006-020 ※リーフレットには「コース番号」は左記の末尾3桁を記載しています。 － ※正式なコース名は、上記「コース名」と異なる場合のみ記載しています。「コース名」は受講者募集用に設定したものです。助成金の手続きの際には正式なコース名を記載してください。		
開催日時	2025/10/8（水） 9：30～16：30（昼休憩 12：30～13：30） 受付開始 9：10 9：20までにご着席ください。オリエンテーションを行います。		
会場	守山商工会議所 滋賀県守山市吉身3-11-43 JR守山駅西口徒歩15分、近江バス堅田行き（1番のりば）市役所前下車徒歩1分、埋蔵文化財センター行き（3番のりば）市民病院前元町北下車徒歩3分、守山商工会議所駐車場（無料）、守山市役所駐車場（有料） TEL：077-582-2425		
対象者	中堅層・管理者層 ●ロス低減のための改善方法を学びたい方 ●見積コスト算出及びコストダウン実行計画を策定したい方		
習得する スキル等	●原価管理をコスト（費用削減）と生産性（業務効率向上）の2軸で捉えた企業収益向上のポイント		
ポイント	今回利用する企業において、製造原価の基礎知識の習得を行うとともに、原価低減要因を見つけて、生産現場の具体的な改善案を従業員自ら提案できるよう、演習を踏まえた研修内容としました。		
内容	<p>1 原価管理とは</p> <p>（1）原価管理の基礎知識</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・原価管理の目的と重要性を「製品、工場、中期」の3視点で理解し、財務会計及び管理会計との関わりを解説する。</li> </ul> <p>（2）原価の構成と原価計算 【セルフワーク】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・製品原価と構成要素である「材料費、労務費、経費」のつながり、目的に応じた原価の考え方、原価計算方法について解説する。</li> </ul> <p>【演習1】直接原価計算</p> <p>（3）経営視点と原価管理 【セルフワーク】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・財務諸表：企業の経営状態を分析するための財務諸表（損益計算書、貸借対照表、キャッシュフロー計算書）を読む際のポイント及び原価との関わりについて解説する。</li> <li>・損益分岐点：変動費と固定費から求める損益分岐点の考え方について理解し、体質改善への活用方法、売上目標の設定方法、利益を上げるための4つの視点について解説する。</li> <li>・財務会計と管理会計</li> </ul> <p>【演習2】損益分岐点分析</p> <p>2 コスト削減</p>		

	<p>(1) コスト削減の着眼点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コスト削減を製品原価と販管費の視点で捉え、変動費削減、固定費削減として、業務（仕入、生産、管理、物流他）のコスト削減ポイントを解説する。</li> </ul> <p>(2) コスト削減のための発注改善</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発注部材に応じたコスト削減、中期視点の仕入コスト削減など、発注業務の見直しによるコスト削減手法を解説する。</li> </ul> <p>(3) 職場のムダの改善 【セルフワーク】</p> <p>【演習3】不良ロスと原価影響</p>		
3	<p>IE手法による標準時間設定方法</p> <p>(1) 現場課題のを見つけ方 (IE手法) 【セルフワーク】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・工程分析   ・稼働分析   ・動作分析</li> </ul> <p>【演習4】マンマシンチャート作成</p> <p>(2) 改善手法と事例</p>		
実施機関	パナソニックエレクトリックワークス創研株式会社		
定員	15名	受講料	3,300円(税込)
使用ソフトウェア	－	実施機関・講師からのメッセージ	
持参品等	筆記用具、電卓(スマホ)	知識やスキルの習得に加えて、職場ですぐに実践できるように、ポイントごとに個人やグループの演習を組み込んでいます。	
備考	－		